

カリフォルニアにおける労災保険の実態....

- 毎年75万件にのぼる職場の事故による負傷のクレームが出されています。
- 危険とされている職種：工事、輸送、公益事業、および農業
- 一番多い補償額の大きいクレームは、スリップ、転倒による背中への負傷
- 体の部分で、一番負傷しやすいのは？！→背中



“労働災害保険産業、7つのうちわ話“

おそらくビジネスを運営する中におけるどんな問題に比べても過去数年間のカリフォルニアの労災保険の値上がりほど頭を悩ませたものはないのではないのでしょうか。これからご紹介する労災保険のうちわ話の中で、労災保険について知らなかった部分が見えてくるかもしれません。

保険会社は、労災保険の請求があった場合、その事故に対して支払いをするわけではありません。言ってみれば、保険会社は、事故にかかった費用を、高い利子で融資するだけなのです！

被害者の負傷に支払う1ドルごとに\$2~\$3を保険会社に支払っているということをご存知でしょうか？そのほかにも労災保険の請求をする時には、ほかの面でも負担がかかってきます。例えば：

- ◆ 大きなクレームを出した場合、次の年の保険料金への指数が高くなり、さらに高いプレミアムを払うことになる
- ◆ 労働者を欠くため、生産性の低下

◆ 管理者とスタッフに対する余計なストレス

◆ しわ寄せを受けた従業員の労働の増加による気力の減少

しかし、労災保険加入には、2つの重要な理由があると言うことを理解しなければなりません。

- 1) 法により、義務付けられているということ
- 2) 労災保険は、負傷した従業員にかかった費用を、分割して支払わせてくれるということ

前にも言ったように、労災保険 (workers compensation) は、従業員の負傷に対する支払いをしてくれるものではなく、結局は、ビジネスオーナーが、最後まで支払っていくという事になります。

✓ **保険会社によっては、クレーム処理が効率よく進んでいない**

場合があります。

損害賠償を決定する係員は常に多くの請求に負われているため、請求されているクレームがきちんと進んでいない場合があります。保険会社は担当者を増やすには費用がかかるため、第三者の損害賠償係員に依頼し請求を解決していきます。負傷者が仕事に復帰できない間

でも、その従業員に対して、ある程度の保証を支払うが必要であり、ディスアビリティの間、ビジネスオーナーの負担となってしまいます。クレーム処理が、確実に進行しているようオーナー自身でもフォローを忘れないことが大切です。

✓ **「不法滞在者」は労災保険で補償されますか？**

最近のカリフォルニア下級裁判所での判決(10/20/05)は、不法労働者が仕事で負傷をおった場合に労災保険を受けられる権利



ビジネスオーナーへの10の安全チップ！

1. 現場における、危険物や液体が、定期的に掃除されているか確認しましょう。
2. 全ての設備がきちんとした状態であるよう、定期的にチェックしましょう。
3. ビルにおける安全規定を守りましょう。消火器は、きちんと見える場所に設置してあるでしょうか。非常口周りは、何もおいてあたりせず、開放状態であるでしょうか。
4. 従業員は大切な財産です。どうすれば少しでも事故を減らすことができるか、話し合ってみ

みましょう。

5. 仕事の安全計画プログラムを設け、それを奨励するよう従業員に働きかけましょう。
6. 労災保険に関するリスク管理と安全について保険会社の人員に詳しく尋ね、慎重にそれを見直し、実行しましょう。

7. 全社員のわがごとくに緊急時連絡先を掲示し、救急箱は、常

に利用できる状態で準備しておきましょう。

8. すべての可燃性液体か化学物質は、適切な容器にいれ、熱源から離して格納してください。

9. 重い収納物や箱、設備は、きちんと組み立てられた棚の低い場所に収納しましょう。また、棚は、コンベアベルト

などで止めてあるなど利用されるのに適切な状態であることを確認しましょう。



"労働災害保険産業、7つのうちわ話7" (Cont.)

"They took the time to explain each coverage thoroughly in Japanese."

**Kazuo Nakanishi
Huntington Beach, CA**

"We were really surprised! Tsuneishi's quote was almost half of what we had been paying."

**Michiko Kudo
Torrance, CA**

無料インサイダーレポート!

ご希望の方はお気軽にお電話ください

Call Toll-Free

(800) 383-7725

- #1 - 自動車保険
- #2 - 日本食レストラン
- #3 - ホームオーナーズ
- #4 - ワーカーズコンプ
- #5-アジアビジネス
- #6 チャリティーカウント



を与えるように主張しました。地元のトランスの雇用者側は、労災保険受理に不適格であると主張しましたが、法廷ではその意見は取り消されました。また、偽装書類作成による、労災保険の請求は、どのような場合であっても認められません。

✓ 監査の結果がプレミアムに影響する可能性があります!

監査の結果がプレミアムのコストを左右します。監査は、正確でなければならず、正確であることを前提に、保険料金の請求がなされます。それにもかかわらず、監査によって誤った評価を受けていることも日常茶飯事です。しかし、監査によって評価された内容に知識のないビジネスオーナーは、ただ黙って、請求された保険料金を払うしか方法がありません。

監査役は、評価内容をいちいち説明するように義務付けられていませんし、それがプレミアムを安くするとすればなおさらのこと、説明をすることはないでしょう。

✓ 過去の評価指数は (Modification Factor) は、正しくなかったり、見直されていなかったりします。

多くの保険購入者の方々が、今までどおりのご自身の評価指数が正しいと信じ、そのまま受け入れているようです。しかし、しばしば正しくないこともありえます。リスク管理はどのようにすべきかご存知ですか? これで、今までの会社の評価指数を改め、来年の労災保険料金をもっと手ごろにすることができるかもしれません。

常石保険エージェンシーは、アメリカ日系社会における保険業界の先駆者であります。創設者は、Western Pioneer Insurance (日系アメリカ人、初の自動車保険会社) の創設を手掛けました。

アジア人社会においては、個人保険のリーディングカンパニーとして知られ、2003年には、エージェンツ850人を超える大所帯の優良保険会社マーキュリー保険会社より #1 優良エージェンシーとして

まだ、セーフティープログラムについてあまり親しみのない方は、オフィスまで是非ご連絡ください。

✓ 労災保険 (Workers Comp.) は大きな必要経費のうち1つです。考慮すべきいくつかの要因は何ですか?

- ◆ 解決されていないクレームが残っていませんか?
- ◆ エージェントは請求したクレームに対して、きちんとチェックしてくれていますか?
- ◆ 過去の評価指数 (MOD) が正しかったかどうか確認してみましたか?
- ◆ 昨年より労災保険レートが変わり減額されましたが、過去12ヶ月の間に労災保険プレミアムの見直しが行いましたか?

不必要経費や、間違ったレーティングによって高くなってしまった労災保険を、正しくコントロールすることで、より収益のあるビジネス経営につなげましょう。

✓ 実際に会社で労災保険のレートが下がったことが見え始めるのはいつごろでしょうか?

2004年4月に制定された最近のカリフォルニア法律 (SB899) は、この時

認められました。

常石保険エージェンシーは、21人のプロフェッショナルエージェントと、7ヶ国語対応で、お客様のお世話をさせていただきます。お問い合わせ、ご質問は、お気軽にお電話ください。また無料インサイダーレポートをご希望の方も、是非ご連絡ください。

800) 383-7725

点で、障害のある労働者に対する支払いに上限を加え、永久的な高度傷害保険の請求に対する適応をきびしくすることを決めました。同時に、過去18カ月でカリフォルニアのビジネスにおけるレートの緩和も促しました。

多くの保険会社が、今年までに10~12%、2006年においては、さらに8~15%の労災保険の引き下げを要求しました。

労災保険のシステムが健全な状態に向上された時、更に多くの保険会社の市場参入と、それによる競り合ったレートの設定により、カリフォルニアのビジネスオーナーが待ち望んだ安定した労災保険レートが望めるようになるでしょう。

是非お電話ください。私どもの提案できるオプションについてのお話、そして無料の内容の見直しをさせていただきます。

(800) 383-7725。



Tsuneishi Insurance Agency, Inc. (800) 383-7725

**TSUNEISHI
INSURANCE AGENCY, INC.**

367 Van Ness Way
Suite 611
Torrance, CA 90501
Toll Free: (800) 383-7725
(310) 533-8877
(310) 533-8843 Fax
Lic. #: 0599528